

## エフエム群馬放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和3年2月9日(火) 14時00分～15時00分

2 開催場所 エフエム群馬5階 会議室

### 3 委員の出欠

委員総数 7名

出席委員 7名

#### 出席委員の氏名

小 淵 紀久男	委員長
小 林 徹	副委員長
藤 田 一 幸	委員
高 橋 正 也	委員
串 田 洋 介	委員
須 田 真 理	委員
沼 田 真由美	委員

#### 放送事業者側出席者名

塚 越 正 弘	代表取締役社長
金 井 政 人	取締役編成部長
森 田 藍 子	事務局(編成部員)

### 4 議 題

- (1) あいさつ
- (2) 報告・説明
- (3) 意見交換

### 5 議事の概要

- (1) あいさつ(小淵委員長)  
ア 今月もよろしく申し上げます。
- (2) 報告・説明(金井編成部長)

#### ■群馬県の警戒度ステージ4 及び 緊急事態宣言発令をうけた対応

- 金曜ダイジョーブ! 出演者 大谷ノブ彦さん zoom出演
- 集客を伴うイベント企画は、内容や規模の変更で対応
- 東京収録・東京からのゲストは、なるべく控える形で対応
- 生放送の出演は、クラブエアからの出演

- イベントや行事への来場呼びかけは、慎重対応
- ワイグルで、県医師会会長と現場の医師のインタビュー放送

- 幻の148バカデーグッズ物販 第二弾 (12/20(日))  
コロナ「ステージ4」発令を受け直前で延期に → 3月下旬で調整
- 高校生ラジオフェス第二弾 「#僕らの校歌」  
コロナ禍で、歌う機会の減った校歌を募集、高校生のメッセージと共に紹介  
3月の土曜日19時台 55分の特番×4回
- 金曜ダイジョーブ!タイアップ企画第二弾企画「帰ってきた カレ谷カレ彦」  
リスナーの寄付(1口千円)を募り、県内のこども食堂への寄付を実施中
- 開局35周年県内35市町村コラボスペシャル 第三弾  
3/5(金)に実施予定
- ザスパ・シーズン開幕直前特番 2/27(土) 12時~放送
- 「前橋中心商店街ツナガリズム祭り クリスマススペシャル」  
12/13(日)に前橋中心商店街で実施  
感染防止に配慮した上で、放送とステージ、商店街イベント等を実施  
前橋中心市街地の観光マップを作成する  
「前橋中心商店街ツナゲリズムMAP」が完成 WEB等でアップ
- 伊勢崎住宅公園公開生放送 第二弾  
1/9(土) 12時~ 公開性なしで実施
- 県庁32階スタジオツルノスから生放送  
1/23(土) 12時~  
番組トーク部分は、県公式YouTubeチャンネルで同時生配信を実施

## 6 番組試聴

### (1) 試聴番組

レギュラー番組「群馬SDGsレポート」  
放送日時 金 9:54~9:59  
出演=富所哲平(アンカンミンカン 環境カウンセラー)  
提供=リコージャパン群馬支社

## 7 意見交換

### (1) 意見内容

ア 報告を受けての意見

特になし

## イ 試聴番組についての意見

### <全体像・編成意義等>

- ・SDG s 言葉は聞いたことがあったが目標が17項目あると聞くと多くて驚くが、5分番組という短さで放送する事で内容も聴きやすく、ハードルが下がるのでは。
- ・SDG s という言葉は知っていたけれど、実際に地域に根差した活動を地元のFM局ならではの紹介というのが、身近に感じられて良い。放送を続けることでSDG s の活動や意識が浸透し、続けて聞くことで理解できていく。
- ・何本も続けて視聴したのでSDG s の内容が理解しやすかったが、実際は放送は週1回なので理解が難しいかもしれないし、1回の放送ではもったいない内容。夕方など別の時間帯で再放送をして欲しい。
- ・5分では短い。情報量が多いので、聴きながら頭がついていくのが精一杯になってしまった。企業の専門用語や難しい言葉も出てくるので、その言葉の解説もあると良い。
- ・5分という放送時間が良い。内容が難しくなく、少しずつSDG s を学ぶことで理解度が増す事が期待できそう。様々な取り組みの内容を、固定した時間帯だけでなく、色々な放送時間帯で放送することで、参加企業が増え広まっていくのでは。
- ・今回は身近に感じてもらう取り組みなので、県内企業や県民の日常生活の中でも継続していくことで浸透させていくのが大切だと思う。毎日のようにSDG S という言葉が出てくるがなかなか浸透しないので、また視点を変えて続けていって欲しい。

### <ターゲット、内容等>

- ・企業の取り組みを紹介する番組構成だが、何回に一回は子どもや学生が出演したり、子どもにSDG s を紹介する手法で一般にも伝わりやすくなるのでは。
- ・リスナーは誰を想定しているのかが気になった。対企業であれば、SDG s 参加企業が増加することで、社会全体にSDG s が広まるのが見込まれるのでは。対高校生や大学生に対してであれば、SDG s は学生の企業選びの選択肢にもなり、彼等の情報網に引っかかるキーワードでもある。学生を意識すれば、SDG s で括った「企業説明会」を実施しても面白いのでは。
- ・自治体の取り組みは、幅が広すぎるので5分では伝え切れないのでは。

- ・自治体が地方発信する際のSDGsの説明は、大きな括りになってしまう為、伝えるのが難しい印象を持った。企業の取り組みは明白だったので、伝えたいターゲットを明確化したほうが良い。
- ・企業同士の立場と目線でみたときに、どの企業がどのようにSDGsに取り組んでいるかが分かり易かった。企業側からすると、SDGsとは何をしたらよいのかわからない企業が大半だと感じているが、「これならうちもできるな」という気づきの機会になる番組だった。
- ・取り組んでいる話を聴くと「そんな事でいいんだな。」と思うことが多かった。実はSDGsは難しいものではないということが広まっていくのが良いことだと思う。
- ・代表的なSDGsの取り組みを1つに絞って紹介していたのが良かった。また、紹介する業種や分野が色々と分かれているのが良かった
- ・SDGsは興味がないと聞き逃されてしまうので、何か興味を引くものがあると良い。身近なところから始められる、自分主体の発信をしてもよいと思う。もっと個人的な所にいれこんで「誰でもできるんだよ」という意見があるといい。
- ・トーク一辺倒で頭に入りにくいので、演出に工夫が必要。例えば、冒頭でジングルに乗って、その日の内容をキャッチーに伝えた上で本編に入る等、聴き入るきっかけをつくっていったらどうか。

#### <出演者等>

- ・進行パーソナリティの富所さんが早口で、それについていくだけで疲れる。ひとつひとつの言葉を吟味させてくれる時間や工夫がほしい
- ・BGMの音楽がゆったりしていて聴きやすかった。進行が早口なので、BGMの雰囲気や気持ち的にはゆっくりきけた。
- ・進行の富所さんが、環境カウンセラーの資格も持っているということで、本人も勉強しているので説明や解説に説得力がある。

#### ウ その他の番組への意見

特になし

#### エ エフエム群馬全体に対する意見

特になし

8 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及び月日  
答申又は改善意見なし。

9 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- (1) 放送 2月27日(土) 20:55 番組審議会報告番組内
- (2) 書面 2月28日(日) 上毛新聞に掲載  
本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム群馬ホームページ内

令和3年2月16日 議事録確認

エフエム群馬放送番組審議会

委員長 小淵 紀久男